

中種子町立野間小学校の校庭の植物相

金本 直子^{*1} 寺田 仁志^{*2} 立久井 昭雄^{*3}

Record of the flora in Nakatane Town Noma Elementary Schoolyard

KANAMOTO Naoko¹ TERADA Jinshi² TACHIKUI Akio³

Abstract: 本報告は、鹿児島県中種子町立野間小学校の校庭に生育する植物を調査し、その植物相を一覧化したものである。確認された種は172種あり、その中には教科書に記載された種や地域の象徴的な種、外来種も含まれていた。校庭を教材として活かし、児童の自然への関心を育むことに活用してもらうことを目的としており、今後は植物マップやネームプレートの設置が課題である。

キーワード：種子島、小学校の校庭、環境教育、理科教育、教科書

はじめに

校庭の植物は、児童が毎日のように目にする身近な自然である。そして、遊び場となるだけでなく、季節の移り変わりや生命の連続性に気づかせ、触れたり匂いを嗅いだりすることができる生きた教材としての役割も果たす。また、小学校学習指導要領の目標には、「理科の学習は、児童が自然に親しむことから始まる。」と明記されており、学校職員が児童に校庭の植物へ触れる機会を意図的に設けることが望まれている。しかし、生育している植物を見てその植物の和名が分かる学校職員はまれである。そこで本報告書では、中種子町立野間小学校の校庭に生育する植物を調査し、その一覧を作成することで、誰もが校庭にどのような植物があるかを把握できることを目的とした。さらに、教科書に出てくる植物を明記し、学校職員が理科や国語の授業の中で、校庭の植物を紹介しやすくなることも目的の1つとして本研究を実施した。

1 調査地概要

種子島の中種子町立野間小学校の校庭を調査地とした。種子島は、本土最南端の佐多岬からは約40kmの南東洋上に位置し、長さ52km、幅6～12km、面積約450km²、最高点は廻峯山の約282mで、南北に細長く平らな島である。野間小学校が立地する中種町野間は、種子島のほぼ中央部に位置する。亜熱帯気候に属し、夏は台風の影響を受け、冬は季節風の影響で風が強い日が多いという特徴がある。

2 調査日

2025年11月8日

3 方法

(1) 植物相調査

野間小学校の校庭を①～④の4つの区画に分け(図1)、そこに生育するシダ植物以上の高等植物について寺田、立久井の両者でくまなく確認し、種名と高さを記録した(図2)。帰化植物、逸出植物、植栽植物の区別が判然としない植物もあったため確認できる種は全て記録した。

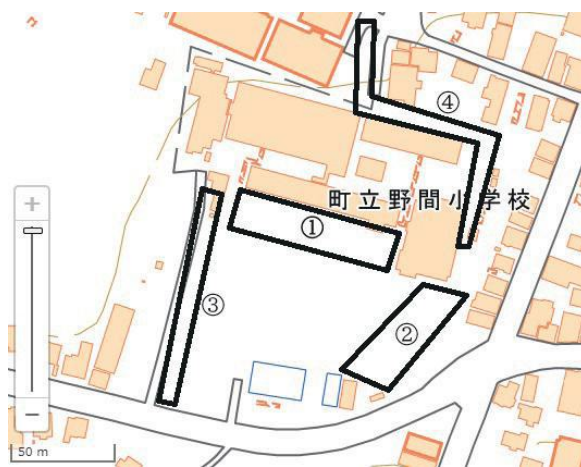


図1 野間小学校の校庭の調査地区分
(地理院地図をもとに加工して作成)

*1 鹿児島県立博物館

*2 鹿児島大学・文化庁非常勤講師

*3 鹿児島植物同好会

(2) 植物相リストの作成

植物相リストの掲載順は、学校職員が理科教育、環境教育等で活用することを想定し、和名を五十音順に並べた。また、教科書に記載されている種についてはその該当教科と学年を記載した。なお、教科書に掲載されている種については、倉敷市立自然史博物館の資料を参考とした。さらに、該当の植物を屋外で探す際の参考として、調査地と植物の高さを4つに分けて記載した。調査地の①～④の場所は図1と対応し、植物の高さは、T1を約12m以上、T2を約5～11m、Sを4～2m、Hを1m以下とした。

4 確認された植物について

確認された植物の科数と種数は表1のように71科172種である。

表1 野間小学校で確認された植物の種数等

		科数	種数
シダ植物		9	10
裸子植物		4	4
被子植物		58	158
内訳	双子葉類	51	122
	単子葉類	7	36
総計		71	172

調査地①～④のそれぞれの大きまかな概況を以下に記す。なお、和名の前に記載している番号は表2の番号と対応する。

調査地①は、38 カナリーヤシや5 アコウ、73 シャリンバイ、53 ゲットウなど南国情緒を感じさせる植物が多く植栽されていた。(図3, 4)

調査地②は、35 ガジュマルや5 アコウなど枝を横に大きく広げる植物が育ち、木陰をつくっていた。(図5)

調査地③は、本土の学校でもよく見られる12 イチョウ、84 ソメイヨシノ、66 サザンカなどが植栽されている。また、34 カキノキや25 オオイタビの雌株があったことから果実が熟す時期には鳥などの動物が集まることが予想される。(図6)

調査地④は、48 クスノキや33 カイツカイブキなど民家と隣接しているため境界線や防音、プライバシー保護の目的で植栽されていると考えられる植物が多く確認された。(図7)

さらに以下には、特筆すべき種をいくつか挙げる。

(1) 教材として活用が期待できる種

野間小学校には、29 オクラ、144 ヘチマ、148 ホウセンカのように教材用とみられる植物が栽培さ

れていた。それら以外で、教科書に掲載されている種は、14種あった。その中には表2、107 ニシヨモギ(ヨモギの変種)や122 ハチジョウススキ(ススキの変種)のように、教科書に掲載されている種の変種も含めた。

また、ウバメガシとマテバシイはどちらもどんぐりがなる樹として含めた。生活、国語だけでなく図工での活用も期待できると考えられる。

6 アジサイ、12 イチョウ、34 カキノキ、45 ギンモクセイ、66 サザンカ、84 ソメイヨシノ、137 ヒラドツツジ、167 ヤブツバキのような木本類は、花や果実が観察しやすいため、児童が生命の連続性や季節の移り変わりに気づききっかけとなることが期待できる。

(2) 地域の象徴的な種

中種子町の町の蝶であるツマベニチョウの食草の44 ギョボクを確認した。調査中、ツマベニチョウ1頭が飛ぶ姿も見られた。また、中種子町の町花である53 ゲットウも確認できた。本県の県木の48 クスノキも生育していた。

(3) 注意が必要な外来種

鹿児島県が侵略的外来種に指定している種が2種(28 オオバナノセンダングサ、79 セイタカアワダチソウ)確認された。特に28 オオバナノセンダングサは、調査した4区分全てで確認され、繁殖力の強さが分かる。

(4) 分布上注目すべき種

昭和17年の卒業生が植樹した35 ガジュマルは、生育の北限が種子島とされている種である。本個体は、シンボルツリーとして現在も児童や職員に親しまれている。

26 オオバイヌビワは、鹿児島県カテゴリ準絶滅危惧に指定されている種で生育の北限は奄美大島である。本個体は植栽されたものであるが、希少種として今後も大切にされることを期待したい。

5 おわりに

野間小学校の校庭には、172種の多くの植物が確認された。この中には、地域の自然を象徴する種はもちろんのこと本来はこの地域に生育しない種も確認された。児童の環境教育や教材に活用するという目的のために、大切に植栽や栽培されてきた様子を知ることができた。今回作成した植物一覧表等

を活用することで、植物について詳しくない方でも、校庭の植物に目を向け、授業や学活等で児童に紹介するなどして、環境教育や教材に活用してもらえると幸いである。

今後の課題として、児童が植物に日常的に親しめるようにするために、植物一覧表の植物がどこにあるかを示したマップや、ネームプレートの設置が挙げられる。児童が校庭の植物をきっかけとして、植物を身近に感じ、植物から多様性や季節などの環境にも目を向けるきっかけとなることを願っている。

謝辞

今回の調査において、調査地の調整をしてくださった中種子町教育委員会の久木原氏、校庭を快く開放してくださった中種子町立野間小学校の吉國校長先生をはじめとする職員 みなさんに深く感謝申し上げます。

参考文献

- 大橋広好ほか（編）（2016）改訂新版 日本の野生植物. 平凡社, 東京.
- 鹿児島県環境林務部自然保護課（編）（2016）改訂・鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 植物編 127pp. 渕上印刷, 鹿児島.
- 文部科学省（2017）小学校学習指導要領（平成29年告示）解説理科編. 12pp. 東京. 地理院地図 <https://maps.gsi.go.jp/#18/30.534133/130.958815/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>
- 鹿児島県（2025）県内外来種「鹿児島県外来種リスト」
https://www.pref.kagoshima.jp/ad04/kurashikankyo/kankyo/yasei/gairai/documents/51561_20250929184611-1.pdf（2026年1月10日閲覧）
- 倉敷市立自然史博物館（2025）学校教育支援活動「教科書に出てくる植物」<https://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/plant/kyoukasho/index.html>（2026年1月10日閲覧）
- 丸山美羽・井田秀行（2024）信州大学教育学部長野キャンパスの樹木. 信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設研究実績（61）：21—29.
- 川西基博・亀井理世（2023）鹿児島大学教育学部附属小学校の校庭に生育する維管束植物. 鹿児島大学教育学部研究紀要 自然科学編（74）：1—18
- 永田昌大・渡邊重義（2012）校庭の樹木を活用した

探究学習のための教材化. 日本科学教育学会研究会研究報告（27）：33—38

日詰雅博ほか（2010）附属小学校・中学校の校庭の樹木調査とその活用に関する研究. 愛媛大学教育学部紀要（57）：113—127.

表2 野間小学校の校庭に生育する植物

並びは和名の五十音順で、①～④の場所は図1と対応する。

高さは、T1を約12m以上、T2を約5～11m、Sを4～2m、Hを1m以下とする。

番号	和名	科名	学名	場所及び植物の高さ	掲載教科と学年	シダ植物	裸子植物	双子葉植物	単子葉植物
1	アイダクグ	カヤツリグサ科	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>brevifolius</i>	①H					○
2	アカメガシワ	トウダイグサ科	<i>Mallotus japonicus</i>	①H,③H,④H,④T2				○	
3	アキノノゲシ	キク科	<i>Lactuca indica</i> var. <i>laciniata</i>	①H,④H				○	
4	アキメヒシバ	イネ科	<i>Digitaria violascens</i>	①H,②H,③H,④H					○
5	アコウ	クワ科	<i>Ficus superba</i> var. <i>japonica</i>	①T1,②T1				○	
6	アジサイ	アジサイ科	<i>Hydrangea macrophylla</i>	②S				○	
7	アマクサギ	クマツヅラ科	<i>Clerodendrum trichotomum</i> var. <i>fargesii</i>	④H				○	
8	アメリカイヌホオズキ	ナス科	<i>Solanum ptychanthum</i>	①H				○	
9	アメリカンブルー	ヒルガオ科	<i>Evolvulus nuttallianus</i>	①H				○	
10	アレチノギク	キク科	<i>Conyza bonariensis</i>	①H				○	
11	イシカグマ	コバノイシカグマ科	<i>Microlepia strigosa</i>	①H,①S,②H,④H		○			
12	イチョウ	イチョウ科	<i>Ginkgo biloba</i>	③T2,④T1	国語6年		○		
13	イヌシバ	イネ科	<i>Stenotaphrum secundatum</i>	④H					○
14	イヌタデ	タデ科	<i>Persicaria longiseta</i>	④H				○	
15	イヌビワ	クワ科	<i>Ficus erecta</i> var. <i>erecta</i>	①H,②H,④H				○	
16	イヌマキ	マキ科	<i>Podocarpus macrophyllus</i>	①T2,②T1,②T2,④H			○		
17	ウスベニニガナ	キク科	<i>Emilia sonchifolia</i> var. <i>javonica</i>	①H,③H,④H				○	
18	ウバメガシ	ブナ科	<i>Quercus phillyreoides</i>	②H,②T2	生活1・2年, 国語3年			○	
19	ウマノアシガタ	キンボウゲ科	<i>Ranunculus japonicus</i>	④H				○	
20	ウラジロチチコグサ	キク科	<i>Gamochaeta coarctata</i>	①H,②H,③H,④H				○	
21	ウリクサ	ゴマノハグサ科	<i>Vandellia crustacea</i>	①H,②H				○	
22	エダウチヂミザサ	イネ科	<i>Oplismenus compositus</i>	②H,③H,④H					○
23	エビヅル	ブドウ科	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge	④S				○	
24	オオアレチノギク	キク科	<i>Conyza sumatrensis</i>	①H,②H,③H,④H				○	
25	オオイタビ	クワ科	<i>Ficus pumila</i>	①H,①S,②H,②S,②T1,②T2,③H,③S,④H,④S,④T2				○	
26	オオバイヌビワ	クワ科	<i>Ficus septica</i>	①T2				○	
27	オオバコ	オオバコ科	<i>Plantago asiatica</i>	①H,②H	理科6年			○	
28	オオバナノセンダングサ	キク科	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>radiata</i>	①H,②H,③H,④H				○	
29	オクラ	アカネ科	<i>Abelmoschus esculentus</i>	①S	生活1・2年			○	
30	オニタビラコ	キク科	<i>Youngia japonica</i>	①H,②H,④H				○	
31	オニノゲシ	キク科	<i>Sonchus asper</i>	①H				○	
32	オヒシバ	イネ科	<i>Eleusine indica</i>	①H					○
33	カイヅカイブキ	ヒノキ科	<i>Juniperus chinensis</i>	④T2			○		
34	カキノキ	カキノキ科	<i>Diospyros kaki</i>	③T2	国語6年			○	
35	ガジュマル	クワ科	<i>Ficus microcarpa</i>	①S,②T1,③T2,④H,④S,④T1				○	
36	カスマグサ	マメ科	<i>Vicia tetrasperma</i>	①H				○	
37	カタバミ	カタバミ科	<i>Oxalis comiculata</i>	①H,②H,③H,④H				○	
38	カナリーヤシ	ヤシ科	<i>Phoenix canariensis</i>	①T1	国語2年				○
39	カニクサ	フサシダ科	<i>Lygodium japonicum</i>	①H,①S,③H,④H		○			
40	キカラスウリ	ウリ科	<i>Trichosanthes kirilowii</i> var. <i>japonica</i>	④H,④S				○	
41	ギシギシ	タデ科	<i>Rumex japonicus</i>	④H				○	
42	キツネノマゴ	キツネノマゴ科	<i>Justicia procumbens</i> var. <i>procumbens</i>	③H				○	
43	ギョウギシバ	イネ科	<i>Cynodon dactylon</i>	①H,②H,③H					○
44	ギョボク	フウチョウソウ科	<i>Crateva formosensis</i>	④T1				○	
45	ギンモクセイ	モクセイ科	<i>Osmanthus fragrans</i> var. <i>fragrans</i>	①H				○	

表2 野間小学校の校庭に生育する植物

並びは和名の五十音順で、①～④の場所は図1と対応する。

高さは、T1を約12m以上、T2を約5～11m、Sを4～2m、Hを1m以下とする。

番号	和名	科名	学名	場所及び植物の高さ	掲載教科と学年	シダ植物	裸子植物	双子葉植物	単子葉植物
46	クグガヤツリ	カヤツリグサ科	<i>Cyperus compressus</i>	①H					○
47	クズ	マメ科	<i>Pueraria lobata</i>	④H,④S				○	
48	クスノキ	クスノキ科	<i>Cinnamomum camphora</i>	②S,②T1,④T1,④T2				○	
49	クマノギク	キク科	<i>Wedelia chinensis</i>	④H				○	
50	クロガネモチ	モチノキ科	<i>Ilex rotunda</i>	①H,②T2				○	
51	クワクサ	クワ科	<i>Fatoua villosa</i>	④H				○	
52	クワノハエノキ	ニレ科	<i>Celtis boninensis</i>	②H,④S				○	
53	ゲットウ	ショウガ科	<i>Alpinia zerumbet</i>	①H,②H,②S,④H,④S					○
54	ケナシヒメムカシヨモギ	キク科	<i>Conyza parva</i> Cronquist	③H,④H				○	
55	コウライシバ	イネ科	<i>Zoysia pacifica</i>	①H,②H,③H,④H					○
56	コゴメガヤツリ	カヤツリグサ科	<i>Cyperus tria</i>	④H					○
57	コナスビ	サクラソウ科	<i>Lysimachia japonica</i>	①H,③H				○	
58	コニシキソウ	トウダイグサ科	<i>Chamaesyce maculata</i>	①H,④H				○	
59	コバノカナワラビ	オンダ科	<i>Arachniodes sporadosora</i>	①H		○			
60	コブナグサ	イネ科	<i>Arthraxon hispidus</i>	①H					○
61	コマツヨイグサ	アカバナ科	<i>Oenothera laciniata</i>	③H				○	
62	コミカンソウ	トウダイグサ科	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i>	①H,②H,④H				○	
63	コメヒシバ	イネ科	<i>Digitaria radicata</i>	①H,②H,④H					○
64	コヨメナ	キク科	<i>Kalimeris indica</i>	①H,②H				○	
65	コリウス s p.	シソ科	<i>Coleus</i> sp.	①H				○	
66	サザンカ	ツバキ科	<i>Camellia sasanqua</i>	①H,③H,③S				○	
67	サツキ	ツツジ科	<i>Rhododendron indicum</i>	④H				○	
68	サネカズラ	マツブサ科	<i>Kadsura japonica</i>	①S				○	
69	サンゴジュ	スイカズラ科	<i>Viburnum odoratissimum</i> var. <i>awabuki</i>	②H,②S				○	
70	サンタンカ	アカネ科	<i>Exora chinensis</i>	④H				○	
71	シバ	イネ科	<i>Zoysia japonica</i>	②H,④H					○
72	シマニシキソウ	トウダイグサ科	<i>Chamaesyce hirta</i>	①H,②H				○	
73	シャリンバイ	バラ科	<i>Rhaphiolepis indica</i> var. <i>umbellata</i>	①S,②S				○	
74	シロツメクサ	マメ科	<i>Trifolium repens</i>	①H	理科6年, 国語3年, 国語4年			○	
75	スイセン	ユリ科	<i>Narcissus tazetta</i>	③H,④H					○
76	スイバ	タデ科	<i>Rumex acetosa</i>	②H,④H				○	
77	ススキ	イネ科	<i>Miscanthus sinensis</i>	①H	国語4年				○
78	スズメノエンドウ	マメ科	<i>Vicia hirsuta</i>	③H				○	
79	セイタカアワダチソウ	キク科	<i>Solidago altissima</i>	①S				○	
80	セイヨウタンポポ	キク科	<i>Taraxacum officinale</i>	④H	生活1・2年, 国語1年, 国語2年, 国語3年			○	
81	センダン	センダン科	<i>Melia azedarach</i>	①H,②H,④S				○	
82	センニチコウ	ヒユ科	<i>Gomphrena globosa</i>	①H				○	
83	ソテツ	ソテツ科	<i>Cycas revoluta</i>	①H,①S,②H,③H,③S,④S		○			
84	ソメイヨシノ	バラ科	<i>Cerasus x yedoensis</i>	②S,②T,③S				○	
85	タカサブロウ	キク科	<i>Eclipta thermalis</i>	①H				○	
86	タチクラマゴケ	イワヒバ科	<i>Selaginella nipponica</i>	①H		○			
87	タチシノブ	ホウライシダ科	<i>Onychium japonicum</i>	④H		○			
88	タチスズメノヒエ	イネ科	<i>Paspalum urvillei</i>	①H,②H,③H,④H					○
89	タマザキフタバムグラ	アカネ科	<i>Hedyotis corymbosa</i>	①H				○	

表2 野間小学校の校庭に生育する植物

並びは和名の五十音順で、①～④の場所は図1と対応する。

高さは、T1を約12m以上、T2を約5～11m、Sを4～2m、Hを1m以下とする。

番号	和名	科名	学名	場所及び植物の高さ	掲載教科と学年	シダ植物	裸子植物	双子葉植物	単子葉植物
92	チガヤ	イネ科	<i>Imperata cylindrica</i> var. <i>koenigii</i>	①H,②H,③H,④H					○
93	チチコグサ	キク科	<i>Gnaphalium japonicum</i>	④H				○	
94	チチコグサモドキ	キク科	<i>Gamochaeta pensylvanica</i>	②H,④H				○	
95	チドメグサ	セリ科	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>	①H,③H,④H				○	
96	ツボクサ	セリ科	<i>Centella asiatica</i>	①H,④H				○	
97	ツルソバ	タデ科	<i>Persicaria chinensis</i>	①T1,②H,③H				○	
98	ツワブキ	キク科	<i>Farfugium japonicum</i>	②H,④H				○	
99	ドクダミ	ドクダミ科	<i>Houttuynia cordata</i>	①H,④H				○	
100	トベラ	トベラ科	<i>Pittosporum tobira</i>	①H,②S,②T2,④S				○	
101	ナガエコミカンソウ	トウダイグサ科	<i>Phyllanthus tenellus</i>	①H,④H				○	
102	ナチシケンダ	イワデンダ科	<i>Deparia petersenii</i>	①H,④H		○			
103	ナリヒラダケ	イネ科	<i>Semiarundinaria fastuosa</i>	①H,①S					○
104	ナンキンハゼ	トウダイグサ科	<i>Triadica sebifera</i>	④T1				○	
105	ニガウリ	ウリ科	<i>Momordica charantia</i>	①H,①S				○	
106	ニシキソウ	トウダイグサ科	<i>Chamaesyce humifusa</i>	①H				○	
107	ニシヨモギ	キク科	<i>Artemisia indica</i>	①H,②H,③H,④H	理科6年			○	
108	ニチニチソウ	キョウチクトウ科	<i>Catharanthus roseus</i>	①H				○	
109	ニワゼキショウ	アヤメ科	<i>Sisyrinchium rosulatum</i>	①H					○
110	ニワホコリ	イネ科	<i>Eragrostis multicaulis</i>	①H					○
111	ネズミノオ	イネ科	<i>Sporobolus fertilis</i>	①H					○
112	ノアザミ	キク科	<i>Cirsium japonicum</i>	④H				○	
113	ノウゼンカズラ	ノウゼンカズラ科	<i>Campsis grandiflora</i>	③H				○	
114	ノキシノブ	ウラボシ科	<i>Lepisorus thunbergianus</i>	①H,①S,②S,④H,④S		○			
115	ノゲシ	キク科	<i>Sonchus oleraceus</i>	④H				○	
116	ノチドメ	セリ科	<i>Hydrocotyle maritima</i>	①H,②H				○	
117	ノビル	ユリ科	<i>Allium macrostemon</i>	④H					○
118	ノブドウ	ブドウ科	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>	③H				○	
119	ハイメドハギ	マメ科	<i>Lespedeza cuneata</i> var. <i>serpens</i>	③H				○	
120	ハスノハカズラ	ツツラフジ科	<i>Stephania japonica</i>	④H				○	
121	ハゼノキ	ウルシ科	<i>Toxicodendron succedaneum</i>	①T1,②H,③S,④H				○	
122	ハチジョウススキ	イネ科	<i>Miscanthus condensatus</i>	①H,③H	国語4年				○
123	ハナウリクサ	アゼナ科	<i>Torenia fournieri</i>	②H				○	
124	ハハコグサ	キク科	<i>Gnaphalium affine</i>	①H				○	
125	ハマオモト	ユリ科	<i>Crinum asiaticum</i> var. <i>japonicum</i>	①H,③H,④H					○
126	ハマスグ	カヤツリグサ科	<i>Cyperus rotundus</i>	①H,②H,③H					○
127	ハマヒサカキ	ツバキ科	<i>Eurya emarginata</i>	①H,①S,②H,②S,②T2,④S				○	
128	ハマビワ	クスノキ科	<i>Litsea japonica</i>	①S,②H,③S,④S,④T2				○	
129	バラ	バラ科	<i>Rosa</i> sp.	③S				○	
130	ヒガンバナ	ユリ科	<i>Lycoris radiata</i>	①H,②H,④H	国語4年				○
131	ヒゴロモソウ	シソ科	<i>Salvia splendens</i>	①H				○	
132	ヒメクグ	カヤツリグサ科	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>leirolepis</i>	①H,④H					○
133	ヒメジョオン	キク科	<i>Erigeron annuus</i>	②H				○	
134	ヒメムカシヨモギ	キク科	<i>Conyza canadensis</i>	①H,②H				○	
135	ヒメヤブラン	ユリ科	<i>Liriope minor</i>	①H,②H,③H					○
136	ヒメユズリハ	ユズリハ科	<i>Daphniphyllum teijsmannii</i>	②T2				○	
137	ヒラドツツジ	ツツジ科	<i>Rhododendron x pulchrum</i>	①H				○	

表2 野間小学校の校庭に生育する植物

並びは和名の五十音順で、①～④の場所は図1と対応する。

高さは、T1を約12m以上、T2を約5～11m、Sを4～2m、Hを1m以下とする。

番号	和名	科名	学名	場所及び植物の高さ	掲載教科と学年	シダ植物	裸子植物	双子葉植物	単子葉植物
138	ビロウ	ヤシ科	<i>Livistona chinensis</i> var. <i>subglobosa</i>	①S,②H,②S,②T1,②T2,④H,④T2					○
139	フウトウカズラ	コショウ科	<i>Piper kadsua</i>	①S,②H,④H,④S				○	
140	フカノキ	ウコギ科	<i>Schefflera heptaphylla</i>	②H,④H				○	
141	フリージア	アヤメ科	<i>Freesia refracta</i>	③H					○
142	ブルーサルビア	シソ科	<i>Salvia farinacea</i>	①H	生活1・2年			○	
143	ヘクソカズラ	アカネ科	<i>Paederia scandens</i>	①S,①T1②H,②S,③H,③S,③T2,④H				○	
144	ヘチマ	ウリ科	<i>Luffa cylindrica</i>	①H,①S	理科4年, 理科5年			○	
145	ベニバナボロギク	キク科	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	①H				○	
146	ヘビイチゴ	バラ科	<i>Potentilla hebiichigo</i>	④H				○	
147	ペンタス	アカネ科	<i>Pentas lanceolata</i>	①H				○	
148	ホウセンカ	ツリフネソウ科	<i>Impatiens balsamina</i>	①H	生活1・2年, 理科3年			○	
149	ホシダ	ヒメシダ科	<i>Thelypteris acuminata</i>	①H,②H,④H		○			
150	ホルトノキ	ホルトノキ科	<i>Elaeocarpus zollingeri</i>	③H,④H,④S				○	
151	マサキ	ニシキギ科	<i>Euonymus japonicus</i>	①S,②S,③S,④S,④H				○	
152	マツバボタン	スベリヒユ科	<i>Portulaca pilosa</i> subsp. <i>grandiflora</i>	①H	生活1・2年			○	
153	マテバシイ	ブナ科	<i>Lithocarpus edulis</i>	②T1,④T1,④T2	生活1・2年, 国語3年			○	
154	マメヅタ	ウラボシ科	<i>Lemmaphyllum microphyllum</i>	①H,①S,②S		○			
155	マルバサツキ	ツツジ科	<i>Rhododendron eriocarpum</i>	④H				○	
156	マルバツユクサ	ツユクサ科	<i>Commelina benghalensis</i>	①H,②H					○
157	ムクノキ	ニレ科	<i>Aphananthe aspera</i>	①H				○	
158	ムラサキオモト	ツユクサ科	<i>Tradescantia spathacea</i>	①H					○
159	ムラサキカタバミ	カタバミ科	<i>Oxalis debilis</i> subsp. <i>corymbosa</i>	①H,②H,③H,④H				○	
160	メドハギ	マメ科	<i>Lespedeza cuneata</i>	③H				○	
161	メヒシバ	イネ科	<i>Digitaria ciliaris</i>	①H,④H					○
162	メランポジウム	キク科	<i>Melampodium paludosum</i>	①H,②H				○	
163	モクダチバナ	ヤブコウジ科	<i>Ardisia sieboldii</i>	④S				○	
164	ヤドリフカノキ	ウコギ科	<i>Schefflera arboricola</i>	④T2				○	
165	ヤハズエンドウ	マメ科	<i>Vicia sativa</i> subsp. <i>nigra</i>	①H,③H				○	
166	ヤハズソウ	マメ科	<i>Kummerowia striata</i>	①H,③H				○	
167	ヤブツバキ	ツバキ科	<i>Camellia japonica</i>	②H,②S,②T2				○	
168	ヤブニツケイ	クスノキ科	<i>Cinnamomum tenuifolium</i>	②S				○	
169	ヤマグワ	クワ科	<i>Morus australis</i>	①H,②H,③H,③S,④H				○	
170	ヤマモモ	ヤマモモ科	<i>Morella rubra</i>	①T2				○	
171	リュウキュウチク	イネ科	<i>Pleiblastus linearis</i>	④H,④S,④T2					○
172	リュウキュウテイカカズラ	キョウチクトウ科	<i>Trachelospermum asiaticum</i>	①H,①S,③H,③S,④S				○	



図 2 調査の様子



図 3 調査地① -1



図 4 調査地① -2



図 5 調査地②



図 6 調査地③



図 7 調査地④